

# 瑞浪市の教育に関する市民アンケート 調査結果概要版

## 1 調査の概要

### (1) 調査の目的

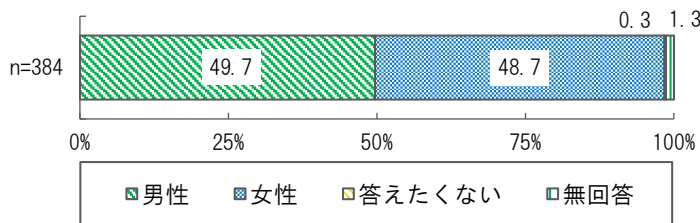
本調査は、教育や生涯学習、文化・スポーツ活動等に対する市民の意識を把握し、「第2期瑞浪市教育振興基本計画」を策定していくうえでの基礎資料とすることを目的とする。

### (2) 調査対象・回収等

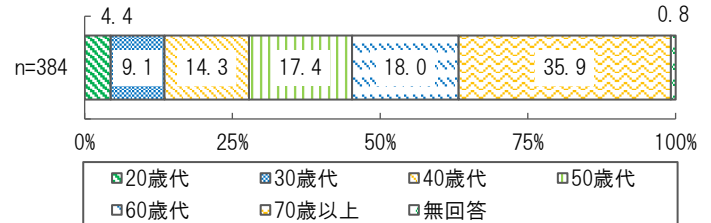
	市民向け調査	子ども向け調査	保護者向け調査	教職員向け調査
調査対象	令和4年12月1日現在、瑞浪市に在住する20歳以上の市民を無作為抽出	令和5年1月1日現在、瑞浪市に在学する全小学校5年生、中学校2年生	令和5年1月1日現在、瑞浪市に在学する全小学校5年生、中学校2年生の保護者	令和5年1月1日現在、瑞浪市内小学校・中学校に勤務する全教職員
配布・回収方法	郵送による配布・回収、Web調査併用	Web調査	学校を通じて調査、郵送による回収、Web調査併用	Web調査
調査期間	令和4年12月21日～令和5年1月31日	令和5年1月16日～令和5年1月31日	令和5年1月16日～令和5年2月17日	令和5年1月16日～令和5年1月31日
配布数(A)	1,000通	564通	564通	231通
回収数(B)	384通	522通	383通	178通
回収率(B/A)	38.4%	92.6%	67.9%	77.1%

## 2-1 市民向け調査 結果

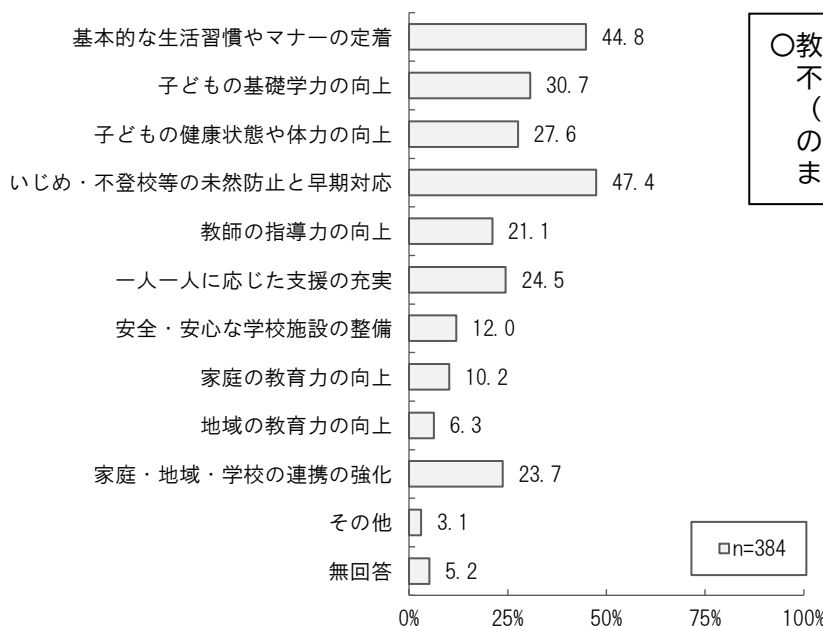
### ■ 回答者の属性 性別（報告書3頁）



### ■ 回答者の属性 年齢（報告書3頁）



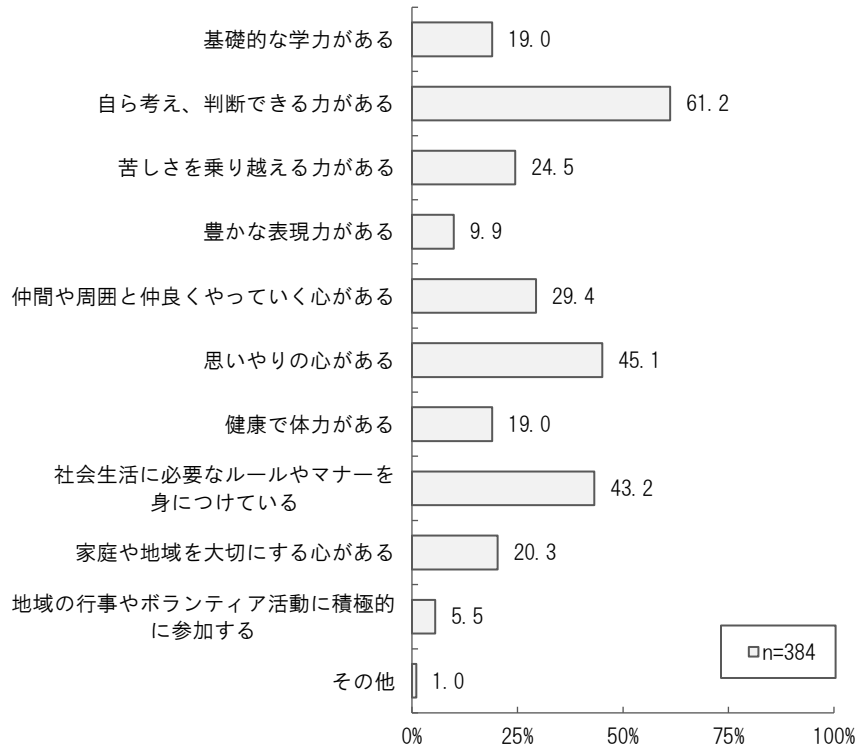
### ■ 子どもたちへの教育についての課題（報告書：12頁）



○教育についての課題をみると、「いじめ・不登校等の未然防止と早期対応」(47.4%)、「基本的な生活習慣やマナーの定着」(44.8%)の割合が高くなっています。

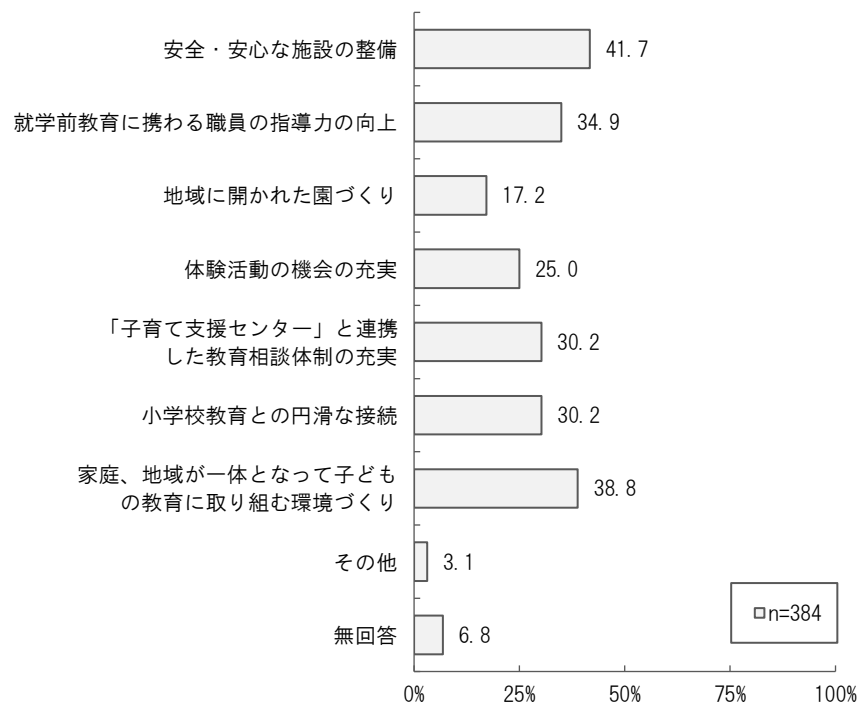
## ■ 子どもたちになってほしい姿（報告書：16 頁）

○瑞浪市の子どもたちが、どのような子どもになってほしいと思うかをみると、「自ら考え、判断できる力がある」(61.2%)が最も高く、次いで「思いやりの心がある」(45.1%)、「社会生活に必要なルールやマナーを身につけている」(43.2%)となっています。



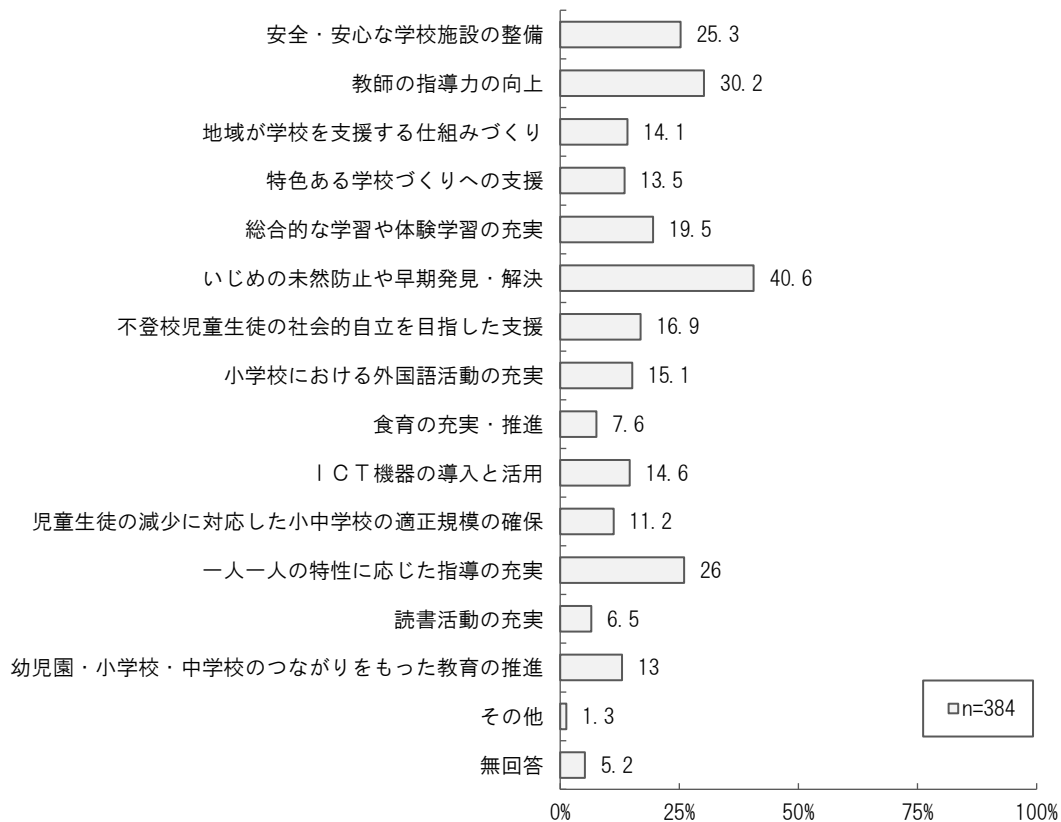
## ■ 「就学前教育」を充実させるために力を入れるべきこと（報告書：17 頁）

○「就学前教育」を充実させるために、今後、市が力を入れるべきであると思うものをみると、「安全・安心な施設の整備」(41.7%)が最も高く、次いで「家庭、地域が一体となって子どもの教育に取り組む環境づくり」(38.8%)、「就学前教育に携わる職員の指導力の向上」(34.9%)となっています。



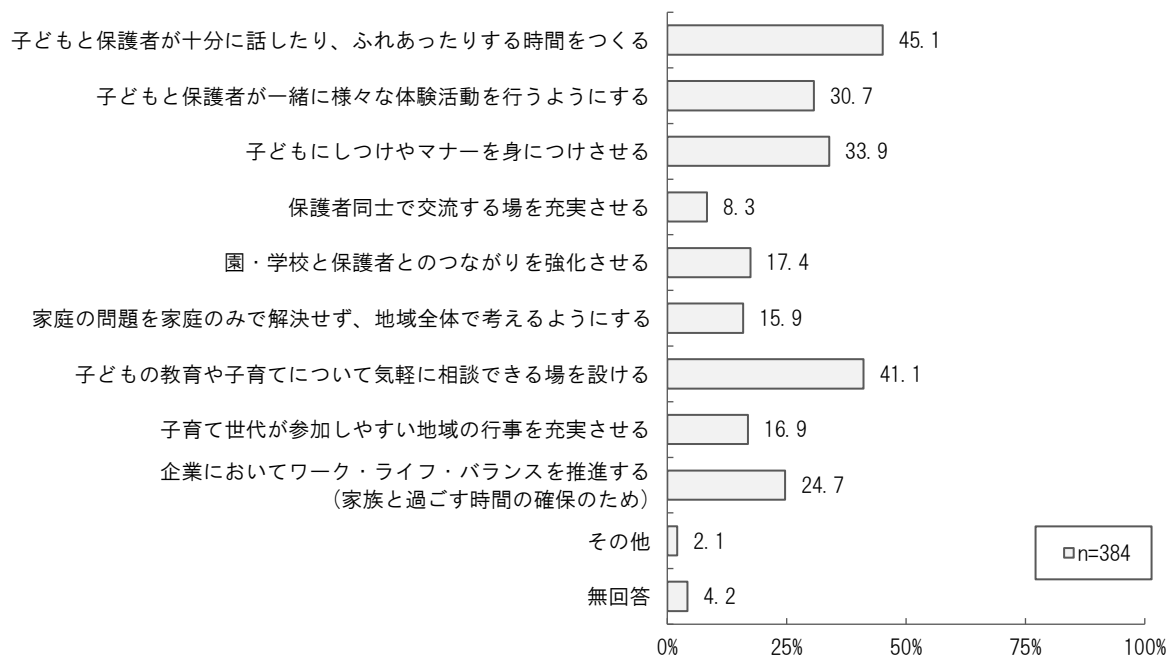
## ■ 「学校教育」を充実させるために力を入れるべきこと（報告書：20頁）

○「学校教育」を充実させるために、今後、市が力を入れるべきであると思うものをみると、「いじめの未然防止や早期発見・解決」（40.6%）が最も高く、次いで「教師の指導力の向上」（30.2%）、「一人一人の特性に応じた指導の充実」（26.0%）となっています。



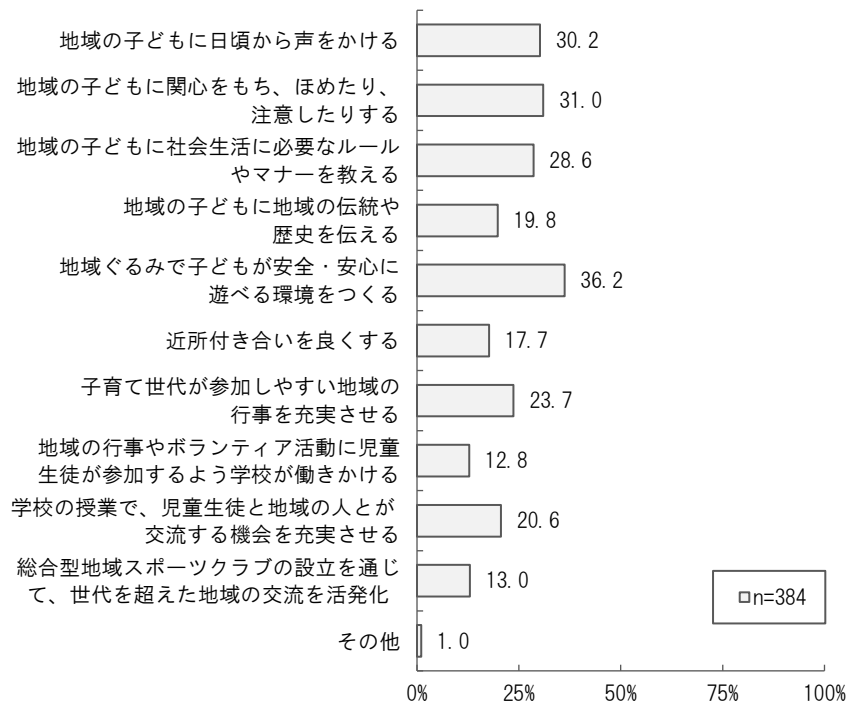
## ■ 「家庭の教育力」をより高めるために力を入れるべきこと（報告書：22頁）

○「家庭の教育力」をより高めるために、どのような取り組みが必要であるかをみると、「子どもと保護者が十分に話したり、ふれあったりする時間をつくる」（45.1%）が最も高く、次いで「子どもの教育や子育てについて気軽に相談できる場を設ける」（41.1%）、「子どもにしつけやマナーを身につけさせる」（33.9%）となっています。



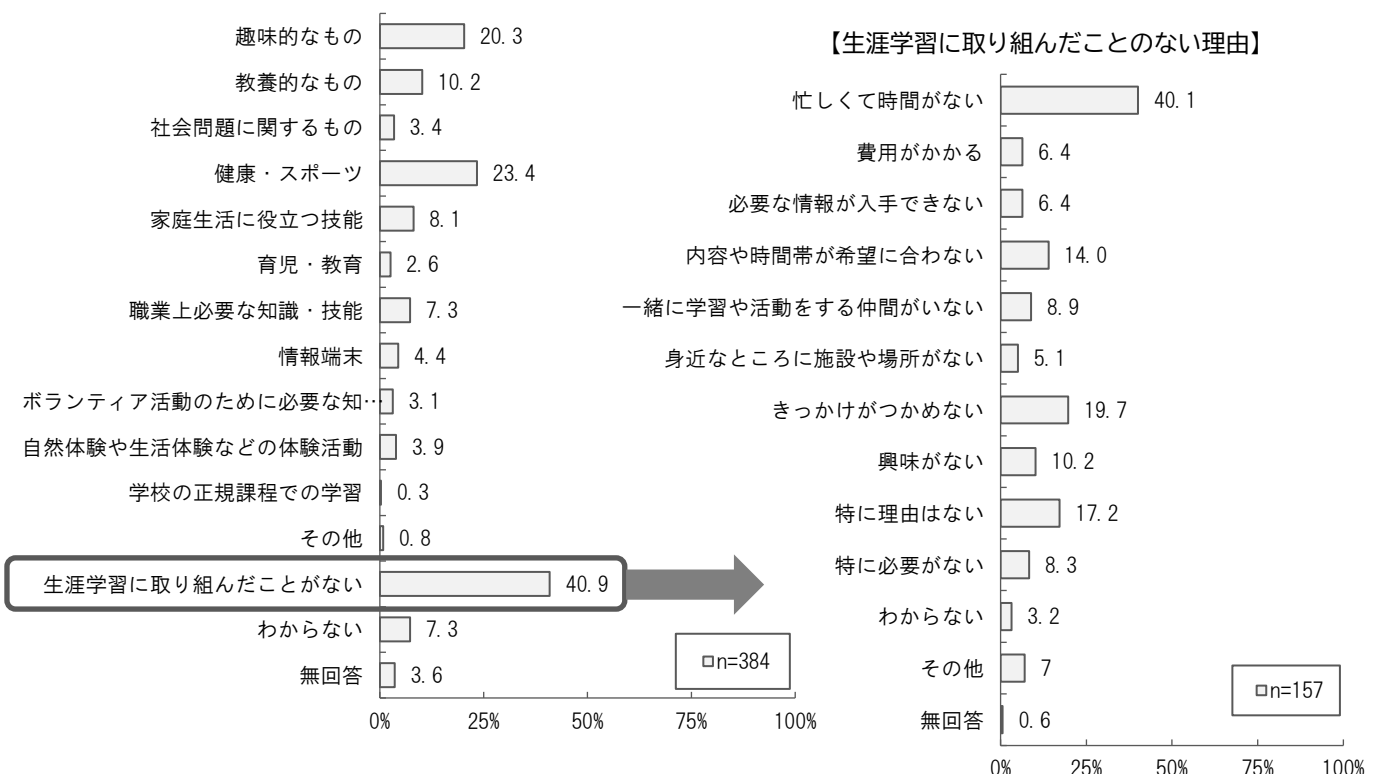
## ■ 「地域の教育力」をより高めるために力を入れるべきこと（報告書：24頁）

○「地域の教育力」をより高めるために、どのような取り組みが必要であるかをみると、「地域ぐるみで子どもが安全・安心に遊べる環境をつくる」(36.2%)が最も高く、次いで「地域の子どもに関心を持ち、ほめたり、注意したりする」(31.0%)、「地域の子どもに日頃から声をかける」(30.2%)となっています。



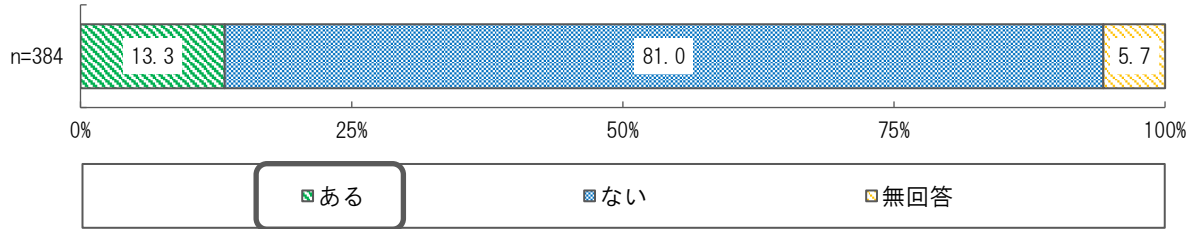
## ■ この1年間に、生涯学習に取り組んだことがあるか（報告書：27頁・30頁）

○生涯学習に取り組んだことがあるかをみると、「生涯学習に取り組んだことがない」(40.9%)が最も高くなっています。  
○取り組んだことがない理由をみると、「忙しくて時間がない」(40.1%)が最も高くなっています。

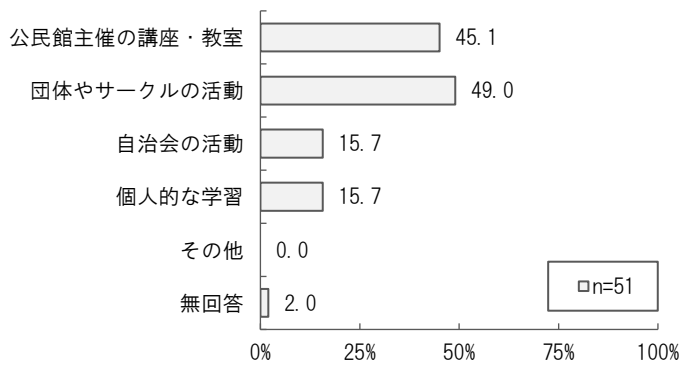


## ■ この1年間に、継続して公民館を利用したことがあるか（報告書：31頁）

- 1年間に、継続して公民館を利用したことがあるかについてみると、「ある」が13.3%、「ない」が81.0%となっています。
- 「ある」と回答した方の公民館を利用する目的についてみると、「団体やサークルの活動」（49.0%）が最も高く、次いで「公民館主催の講座・教室」（45.1%）となっています。

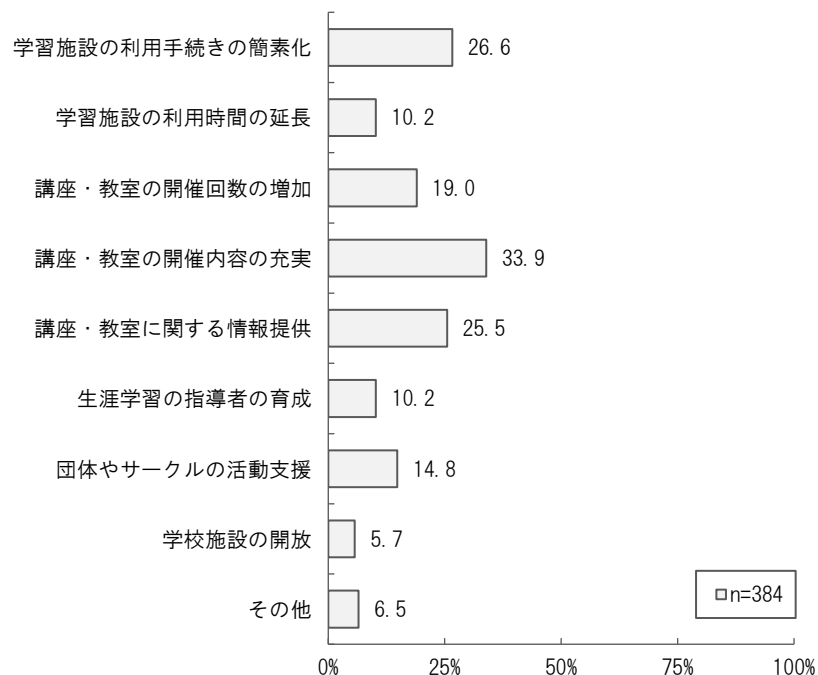


### 【公民館を利用する目的】



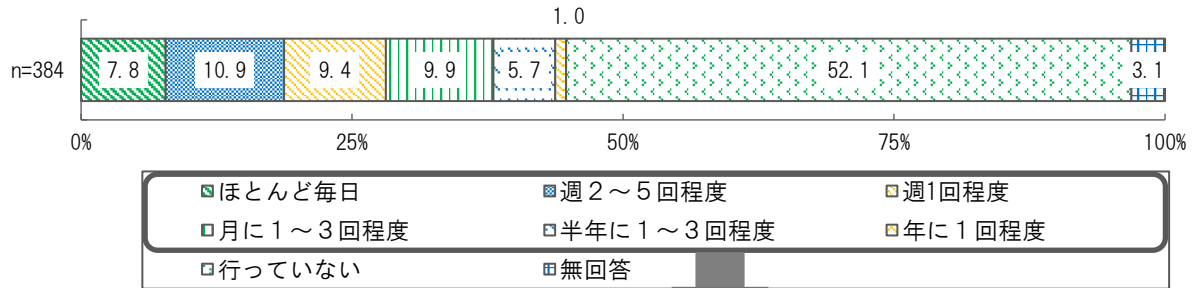
## ■ 市民が学びたいときに学べるようにするために力を入れるべきこと（報告書：33頁）

- 学びたいときに学べるようにするために、今後、市が力を入れるべきであると思うものをみると、「講座・教室の開催内容の充実」（33.9%）が最も高く、次いで「学習施設の利用手続きの簡素化」（26.6%）、「講座・教室に関する情報提供」（25.5%）となっています。

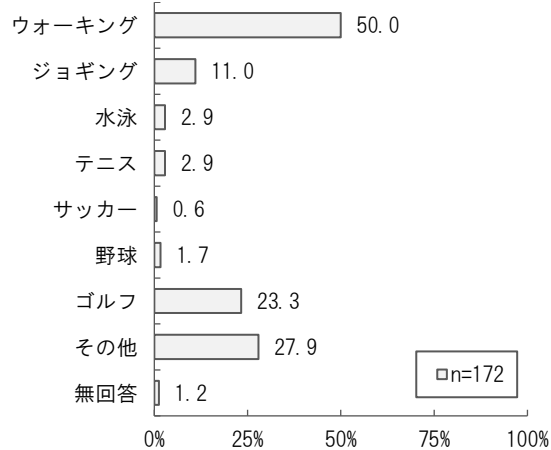


## ■ 日頃からスポーツを行っているか（報告書：34頁・35頁）

○日頃からスポーツを行っているかについてみると、「行っていない」(52.1%)が最も多く、次いで「週2～5回程度」(10.9%)、「月に1～3回程度」(9.9%)、「週1回程度」(9.4%)となっています。  
 ○「行っている」と回答した方がどのようなスポーツを行っているかをみると、「ウォーキング」(50.0%)が最も高く、次いで「ゴルフ」(23.3%)となっています。

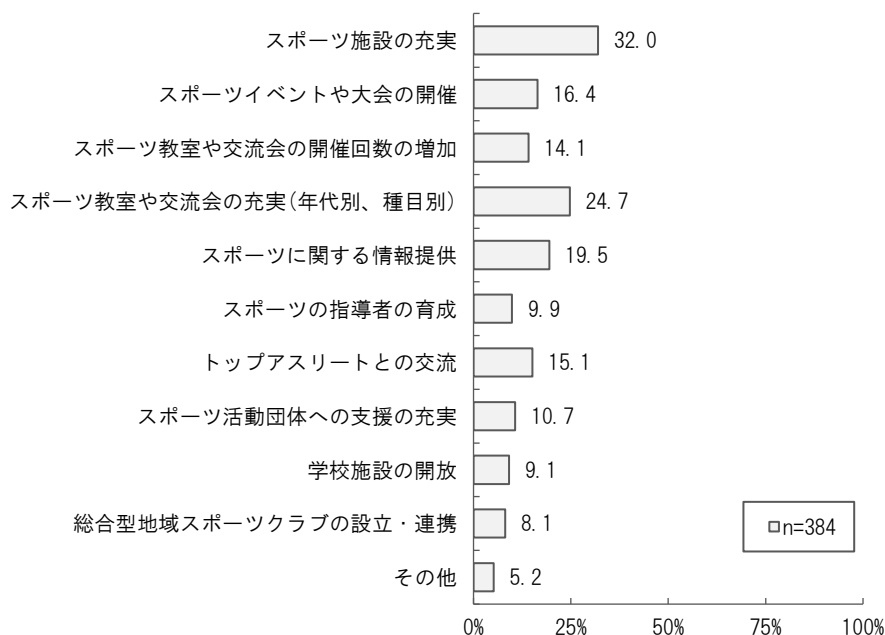


### 【行っているスポーツ】



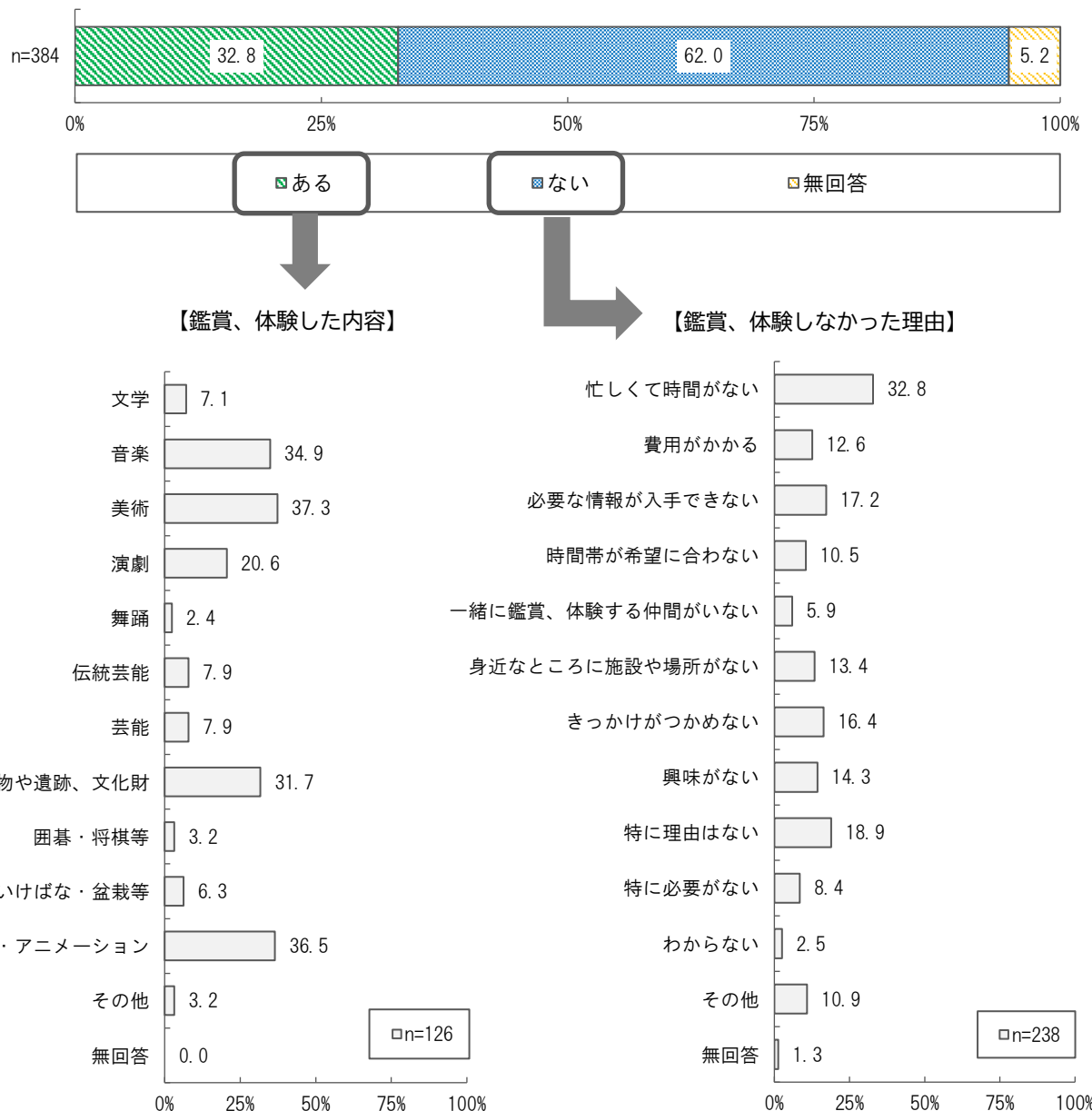
## ■ 市民がスポーツに親しみやすくするために力を入れるべきこと（報告書：38頁）

○市民がスポーツに親しみやすくするために、今後、市が力を入れるべきであると思うかをみると、「スポーツ施設の充実」(32.0%)が最も高く、次いで「スポーツ教室や交流会の充実」(24.7%)、「スポーツに関する情報提供」(19.5%)となっています。



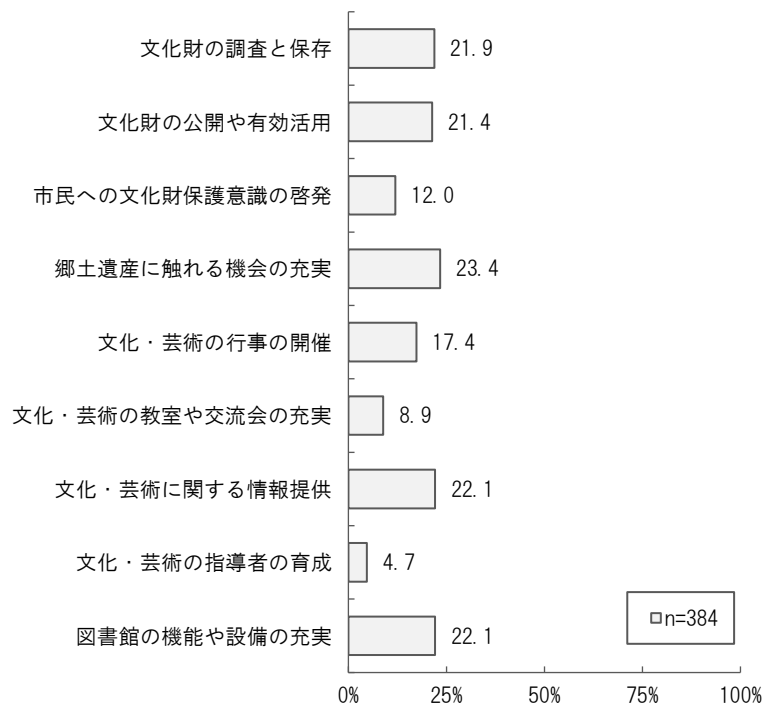
## ■ 1年間に文化・芸術・文化財を鑑賞、体験したことがあるか（報告書：39頁・40頁・41頁）

- 過去1年間に、文化・芸術・文化財を鑑賞、体験したことがあるかについてみると、「ある」が32.8%、「ない」が62.0%となっています。
- 「ある」と回答した方が鑑賞、体験した内容についてみると、「美術」（37.3%）が最も高く、次いで「映画・漫画・アニメーション」（36.5%）、「音楽」（34.9%）、「歴史的な建物や遺跡、文化財」（31.7%）となっています。
- 「ない」と回答した方の鑑賞、体験しなかった理由をみると、「忙しくて時間がない」（32.8%）が最も高く、次いで「特に理由はない」（18.9%）、「必要な情報が入手できない」（17.2%）、「きっかけがつかめない」（16.4%）となっています。



## ■ 「文化・芸術振興」のために力を入れるべきこと（報告書：43頁）

○「文化・芸術振興」のために、今後、市が力を入れるべきであると思うものについてみると、「郷土遺産に触れる機会の充実」(23.4%)が最も高く、次いで「文化・芸術に関する情報提供」、「図書館の機能や設備の充実」(各22.1%)、「文化財の調査と保存」(21.9%)、「文化財の公開や有効活用」(21.4%)となっています。

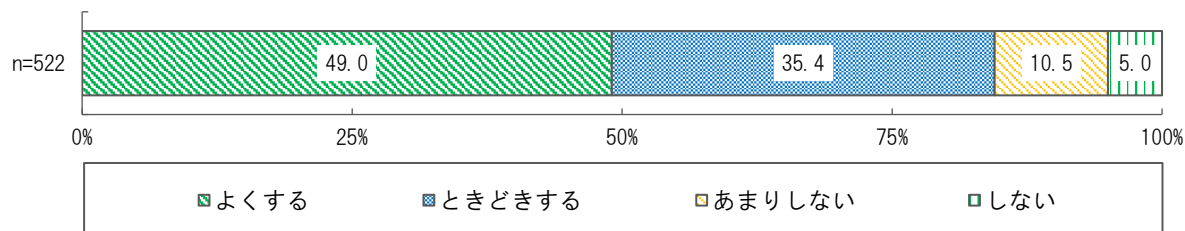




## 2-2 子ども向け調査 結果

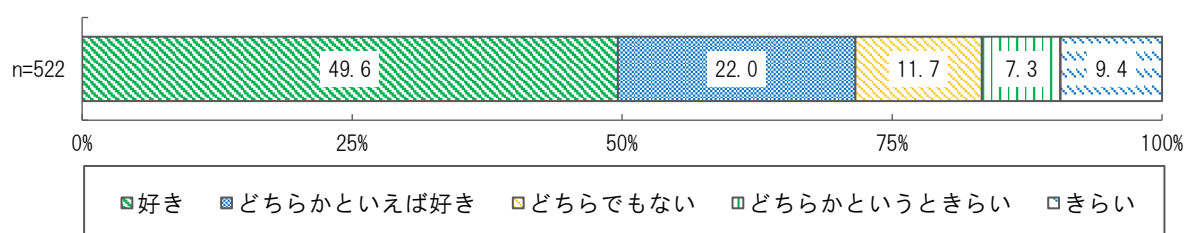
### ■ 学校であった出来事を家族と話をするか（報告書：62頁）

○学校であった出来事を家族と話をするかについてみると、「よくする」(49.0%)が最も高く、次いで「ときどきする」(35.4%)、「あまりしない」(10.5%)となっています。



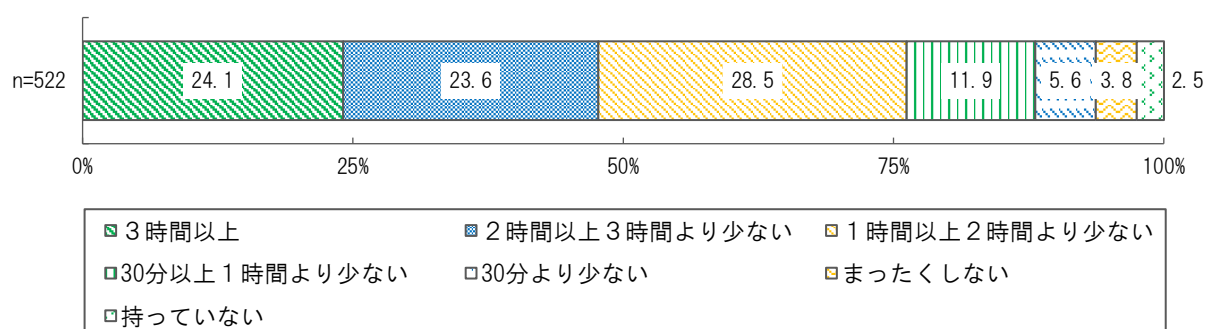
### ■ 運動することが好きか（報告書：67頁）

○運動することが好きかについてみると、「好き」(49.6%)が最も高く、次いで「どちらかといえば好き」(22.0%)となっています。



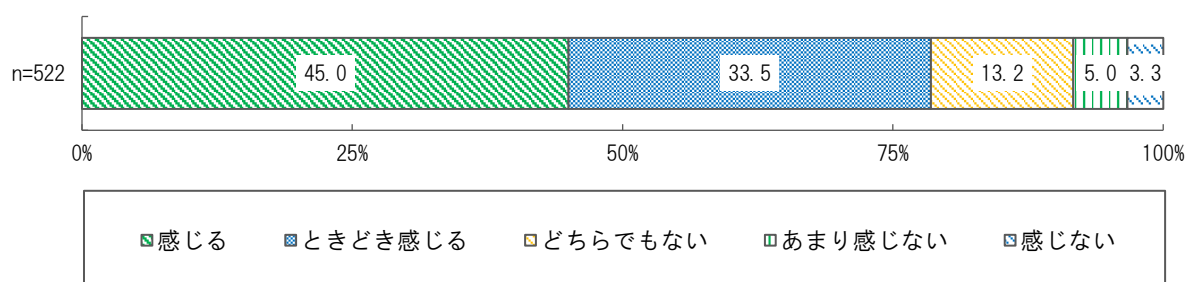
### ■ 平日1日にどれくらい、テレビゲームをするか（報告書：74頁）

○平日1日にどれくらいテレビゲームをするかについてみると、「1時間以上2時間より少ない」(28.5%)が最も高く、次いで「3時間以上」(24.1%)、「2時間以上3時間より少ない」(23.6%)となっています。



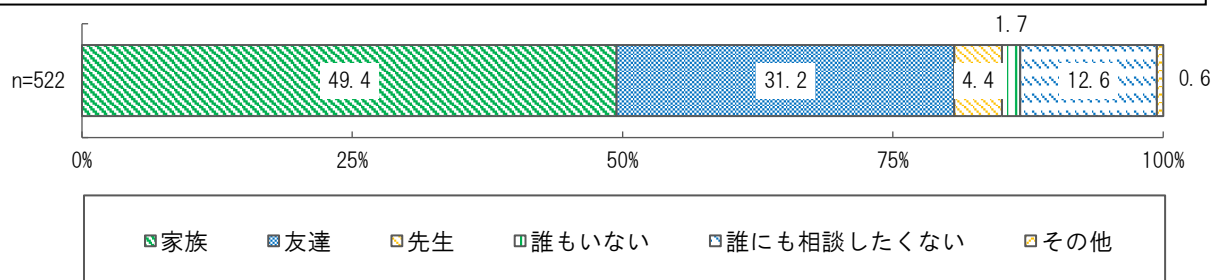
## ■ 地域の大人は見守ってくれていると感じるか（報告書：76 頁）

○あなたが住んでいる地域の大人は、あなたを見守ってくれていると感じるかについてみると、「感じる」(45.0%)が最も高く、次いで「ときどき感じる」(33.5%)となっています。



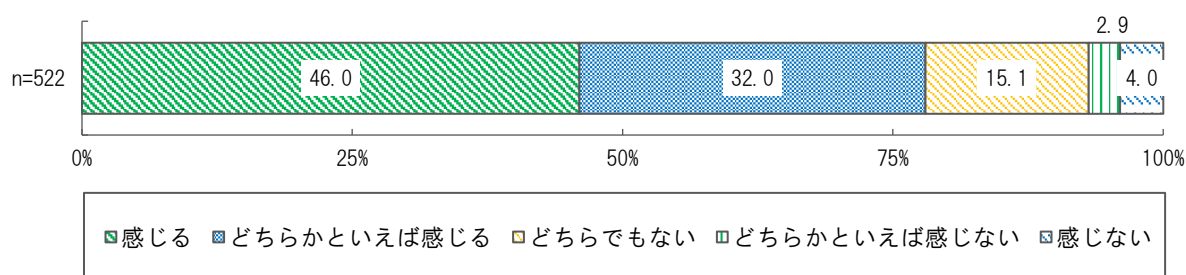
## ■ 心配事や悩み事があるとき、誰に相談するか（報告書：78 頁）

○心配事や悩み事があるとき、誰に相談するかについてみると、「家族」(49.4%)が最も高く、次いで「友達」(31.2%)、「誰にも相談したくない」(12.6%)となっています。



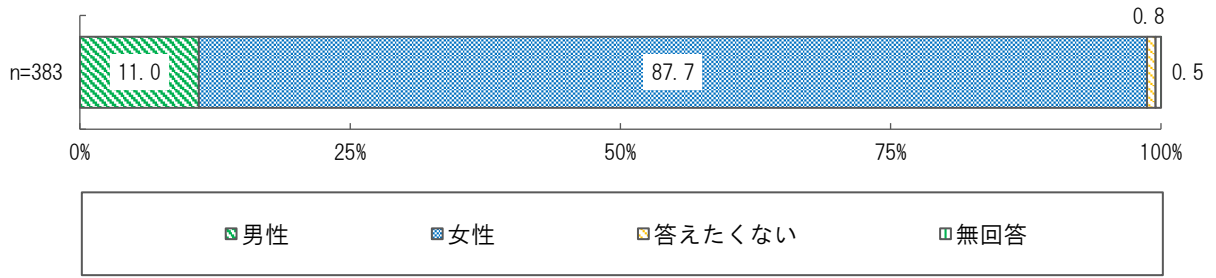
## ■ 瑞浪市を「ふるさと」と感じるか（報告書：79 頁）

○瑞浪市を「ふるさと」と感じるかについてみると、「感じる」(46.0%)が最も高く、次いで「どちらかといえば感じる」(32.0%)、「どちらでもない」(15.1%)となっています。



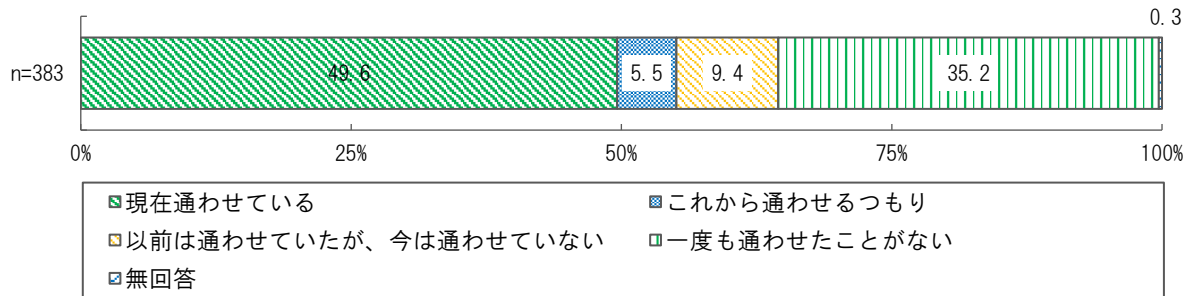
## 2-3 保護者向け調査 結果

### ■ 回答者の属性 性別（報告書 81 頁）



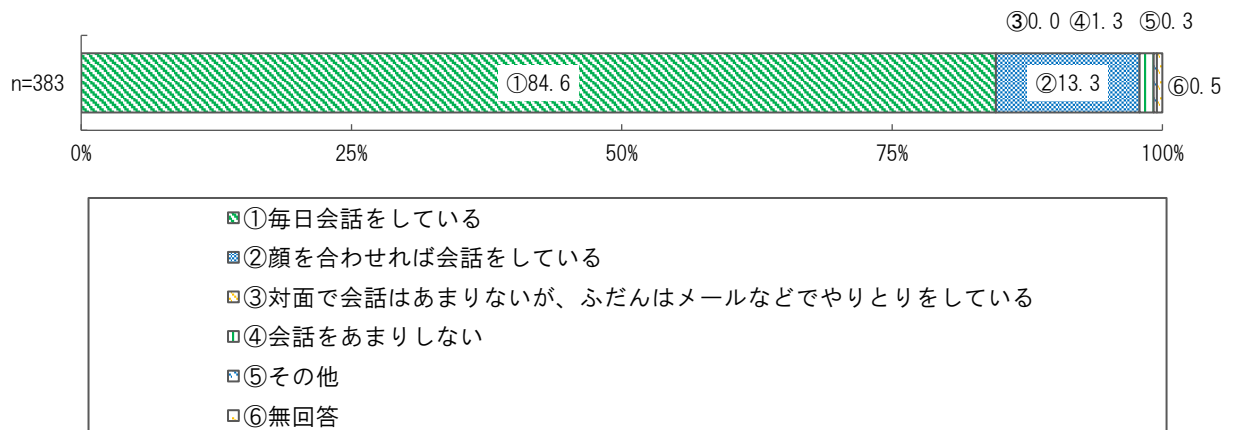
### ■ 学習塾に通わせているか（報告書：89 頁）

○お子さんを学習塾に通わせているかについてみると、「現在通わせている」（49.6％）が最も高く、次いで「一度も通わせなかったことがない」（35.2％）となっています。



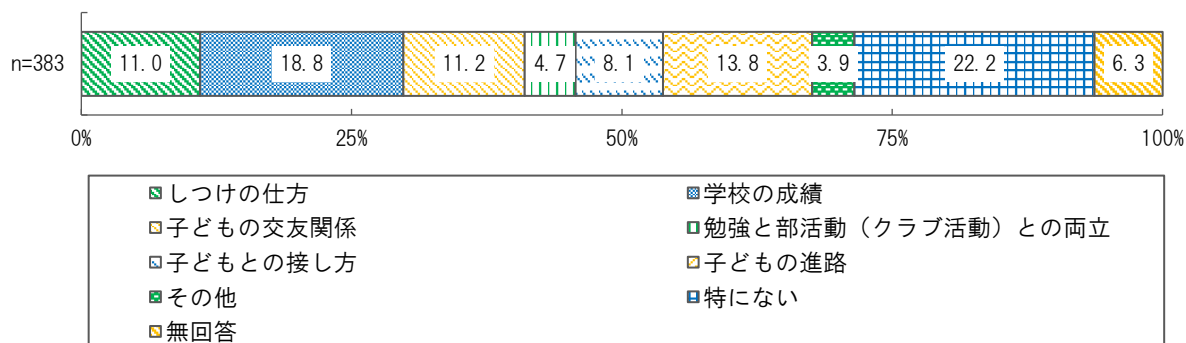
### ■ どれくらい会話をするか（報告書：94 頁）

○お子さんとの会話についてみると、「毎日会話をしている」（84.6％）が最も高く、次いで「顔を合わせれば会話をしている」（13.3％）となっています。



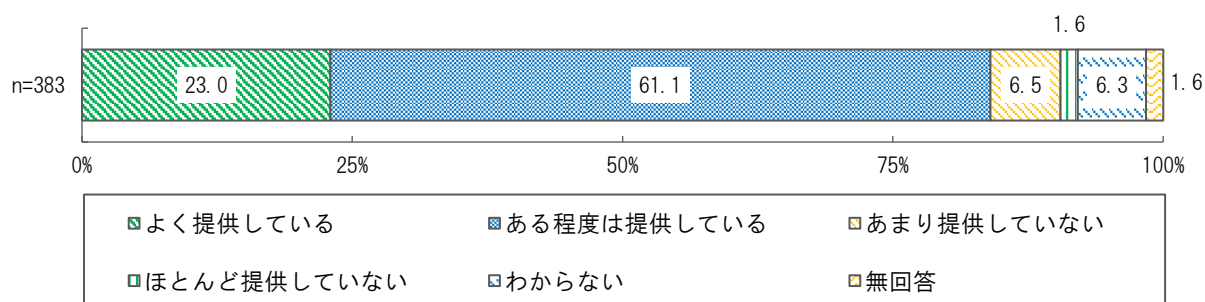
## ■ 子育てについての悩みはあるか（報告書：97 頁）

○子育てについての悩みについてみると、「特にない」（22.2%）が最も高く、次いで「学校の成績」（18.8%）、「子どもの進路」（13.8%）となっています。



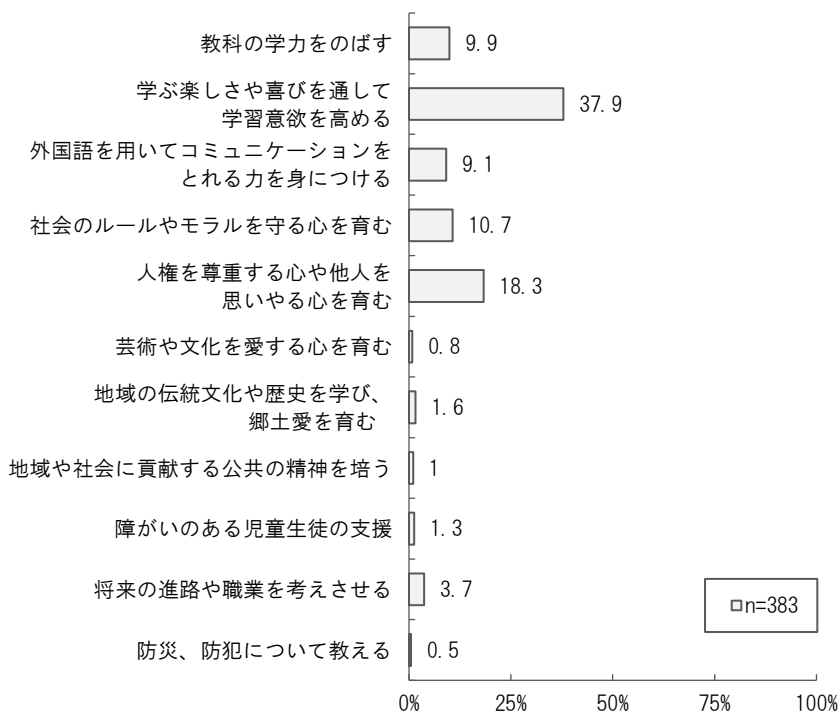
## ■ 学校の情報を保護者や地域に提供していると思うか（報告書：106 頁）

○学校の情報を保護者や地域に提供していると思うかについてみると、「ある程度は提供している」（61.1%）が最も高く、次いで「よく提供している」（23.0%）となっています。



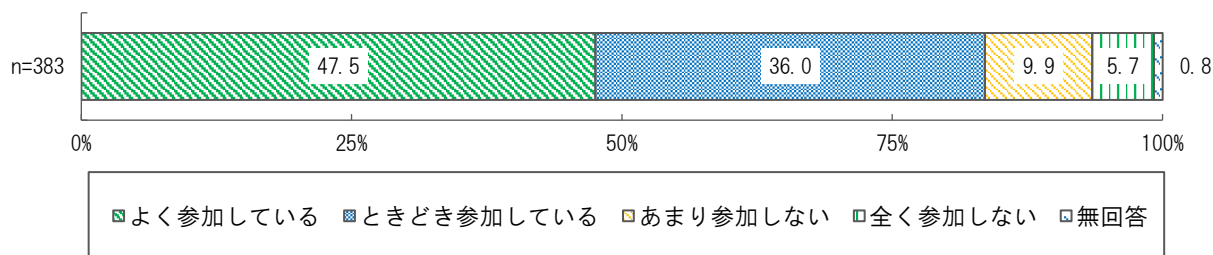
## ■ 学校に期待する教育や指導（報告書：111 頁）

○学校に期待する教育や指導についてみると、「学ぶ楽しさや喜びを通して学習意欲を高める」（37.9%）が最も高く、次いで「人権を尊重する心や他人を思いやる心を育む」（18.3%）、「社会のルールやモラルを守る心を育む」（10.7%）となっています。



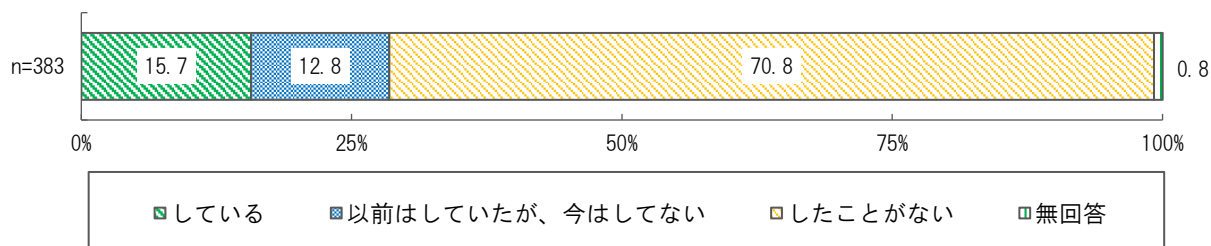
## ■ 地域の行事に子どもと一緒に参加しているか（報告書：118 頁）

○地域の行事に子どもと一緒に参加しているかについてみると、「参加している」が83.5%（「よく参加している（47.5%）」、「ときどき参加している（36.0%）」）となっています。



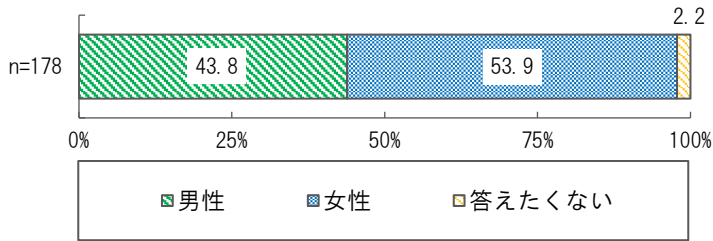
## ■ 生涯学習の活動をしているか（報告書：121 頁）

○生涯学習の活動をしているかについてみると、「している」が15.7%、「以前はしていたが、今はしていない」が12.8%、「したことがない」が70.8%となっています。

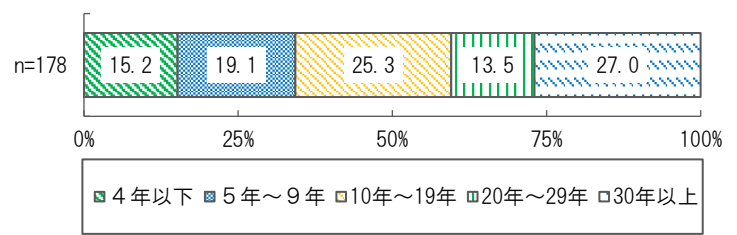


## 2-4 教職員向け調査 結果

### ■ 回答者の属性 性別（報告書 126 頁）

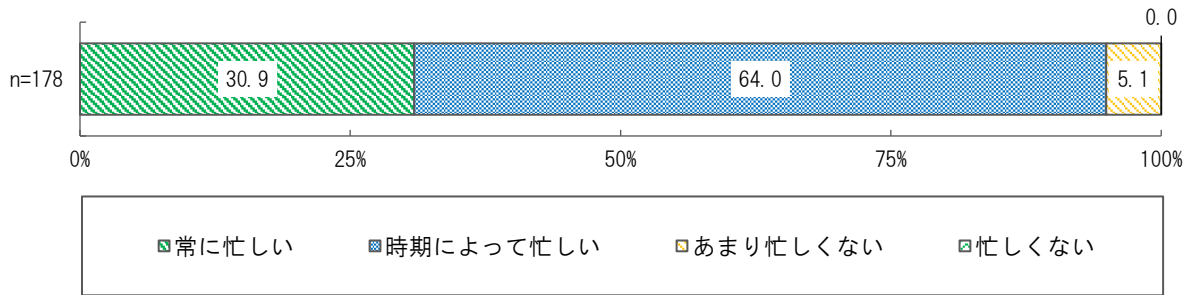


### ■ 回答者の経験年数 年齢（報告書 127 頁）



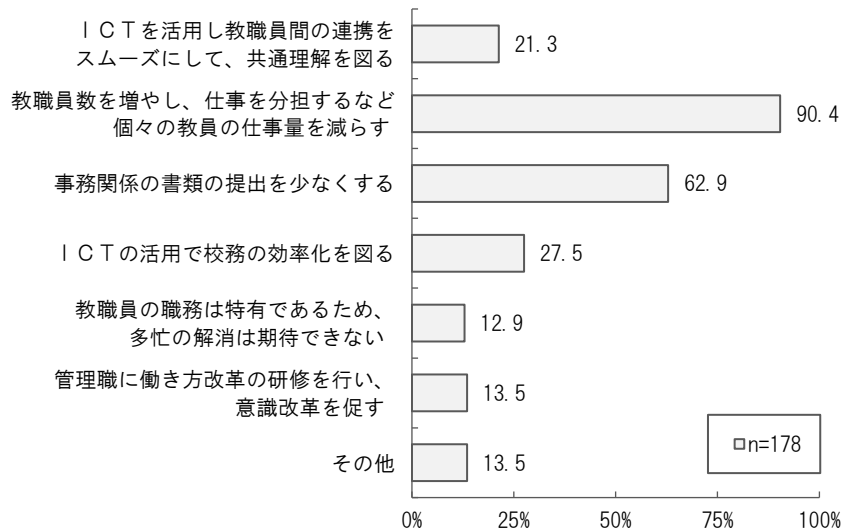
### ■ 勤務について、忙しいと感じているか（報告書：129 頁）

○勤務について、忙しいと感じているかについてみると、「時期によって忙しい」（64.0％）が最も高く、次いで「常に忙しい」（30.9％）、「あまり忙しくない」（5.1％）となっています。



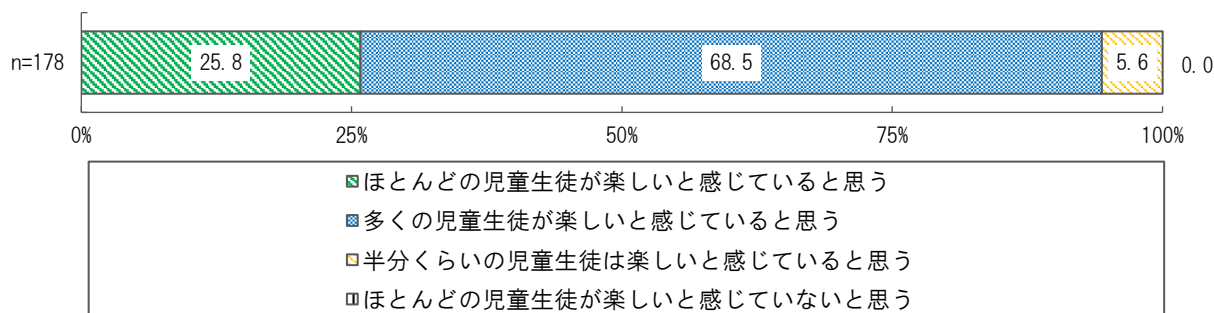
### ■ 多忙を解消するために必要なこと（報告書：132 頁）

○多忙を解消するために必要なことについてみると、「教職員数を増やし、仕事を分担するなど個々の教員の仕事を減らす」（90.4％）が最も高く、次いで「事務関係の書類の提出を少なくする」（62.9％）、「ICTの活用で校務の効率化を図る」（27.5％）となっています。



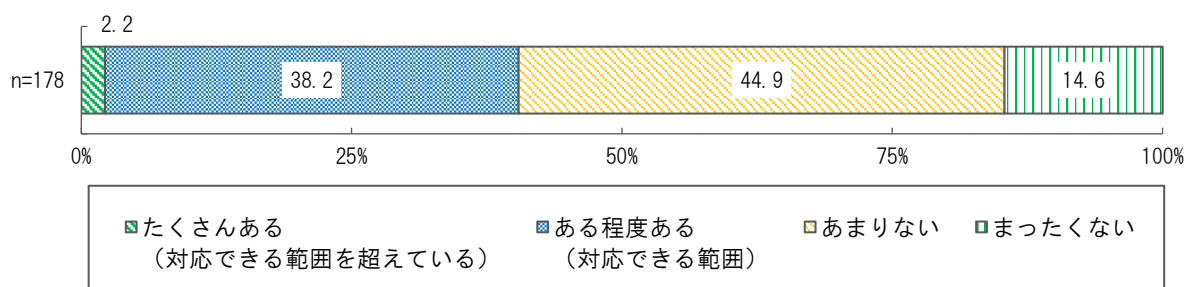
## ■ 児童生徒が学校に通うことを楽しいと感じていると思うか（報告書：133 頁）

○勤務している学校の児童生徒が学校に通うことを楽しいと感じていると思うかについてみると、「多くの児童生徒が楽しいと感じていると思う」（68.5%）が最も高く、次いで「ほとんどの児童生徒が楽しいと感じていると思う」（25.8%）となっています。



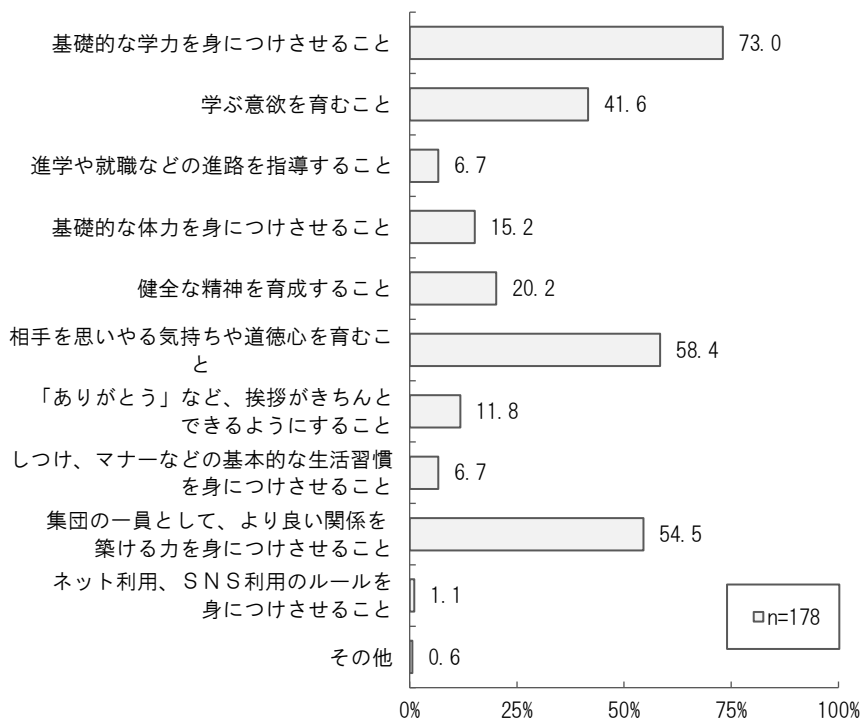
## ■ 保護者との対応で今現在悩んでいるか（報告書：140 頁）

○保護者との対応で今現在悩んでいるかについてみると、「あまりない」（44.9%）が最も高く、次いで「ある程度ある（対応できる範囲）」（38.2%）となっています。



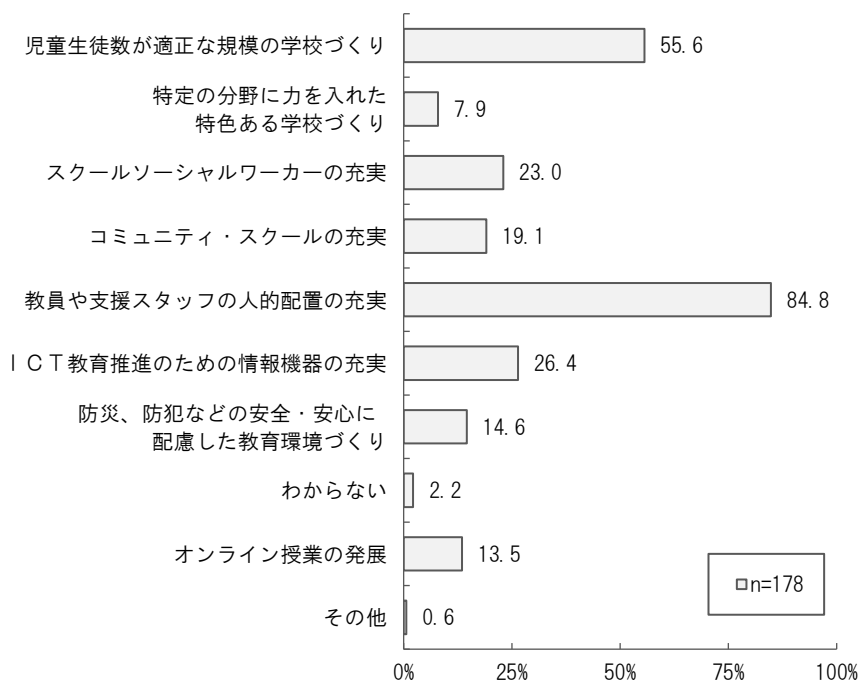
## ■ 学校教育で重点的に取り組むべき項目（報告書：135 頁）

○学校教育ではどのようなことを重点的に取り組むべきだと思うかについてみると、「基礎的な学力を身につけさせること」(73.0%)が最も高く、次いで「相手を思いやる気持ちや道徳心を育むこと」(58.4%)、「集団の一員として、より良い関係を築ける力を身につけさせること」(54.5%)となっています。



## ■ 今後の教育環境の変化に対応していくために取り組むべき事柄（報告書：136 頁）

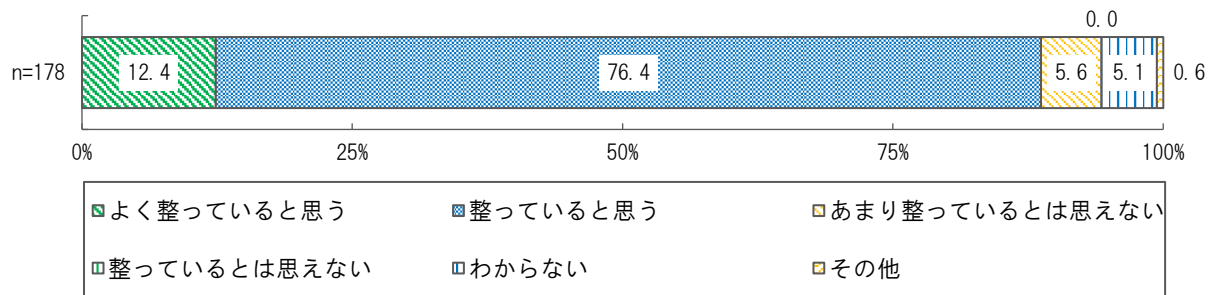
○将来的な子どもの減少などによる今後の教育環境の変化に対応していくため、どのようなことに取り組むべきだと思うかについてみると、「教員や支援スタッフの人的配置の充実」(84.8%)が最も高く、次いで「児童生徒数が適正な規模の学校づくり」(55.6%)、「ICT教育推進のための情報機器の充実」(26.4%)、「スクールソーシャルワーカーの充実」(23.0%)となっています。





■ 地域と家庭、学校との連携・協力体制が整っていると思うか（報告書：142 頁）

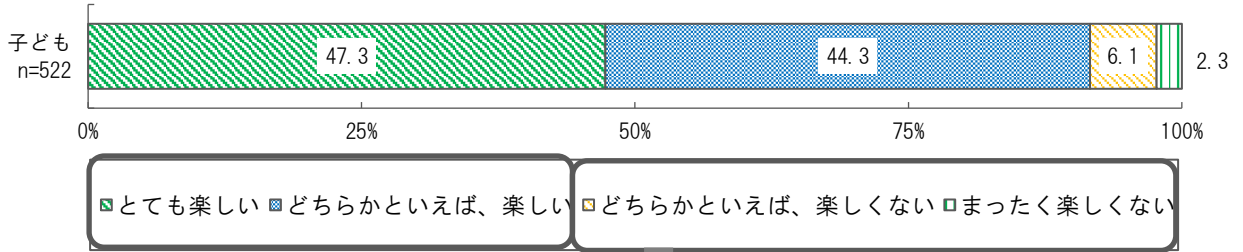
○地域と家庭、学校との連携・協力体制が整っていると思うかについてみると、「整っていると思う」（76.4%）が最も高く、次いで「よく整っていると思う」（12.4%）となっています。



## 2-5 子ども向け調査・保護者向け調査 結果対比（参考）

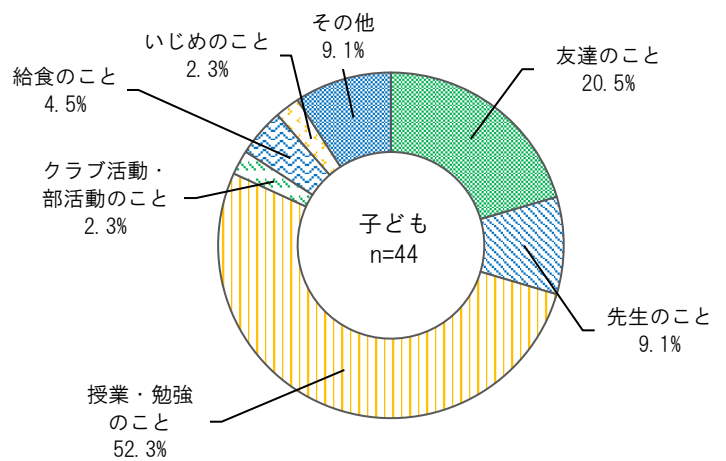
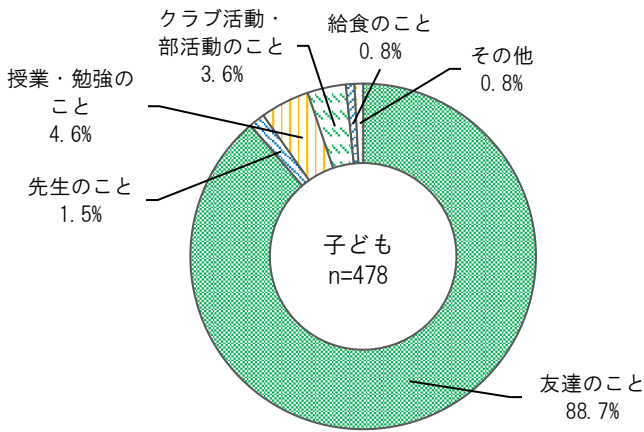
### 【学校は楽しいか】（報告書：49・50・84頁）

#### ■（子）問4「学校は楽しいですか」

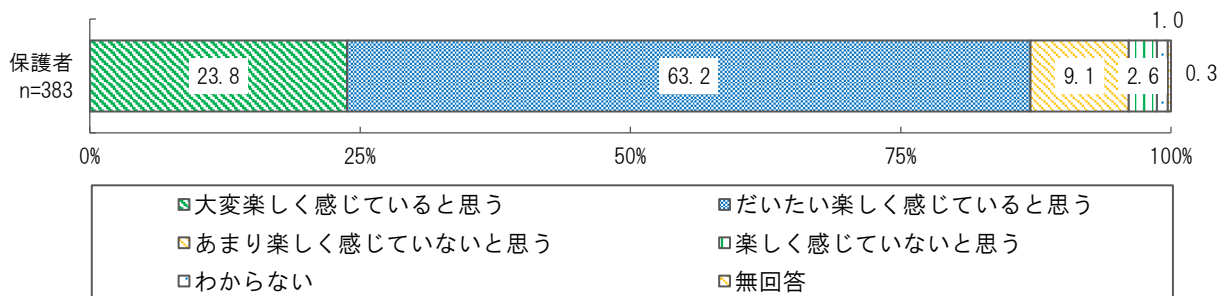


#### 【学校が楽しいと思う理由】

#### 【学校が楽しくない理由】

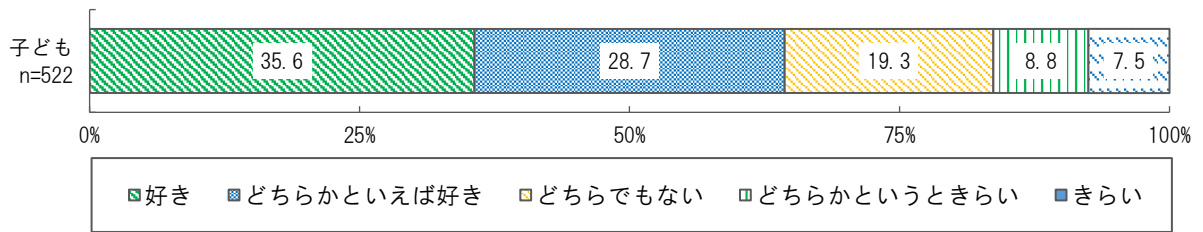


#### ■（保）問7「お子さんは、学校が楽しいと感じていると思いますか」

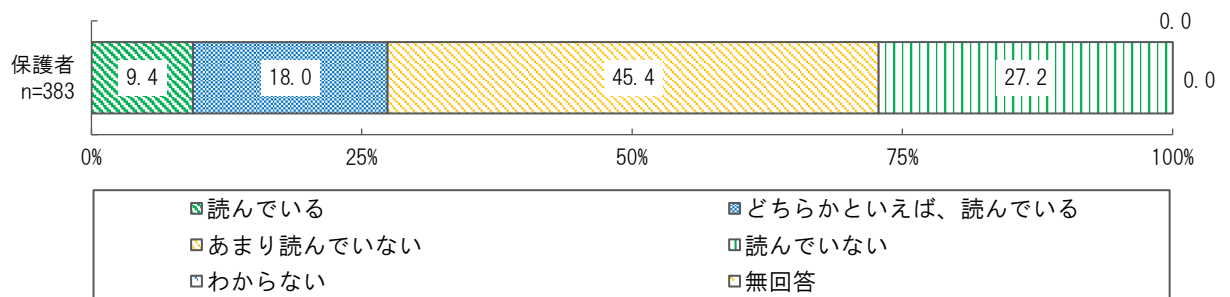


【読書が好きか】（報告書：66・88頁）

■ （子）問18「あなたは、読書が好きですか」

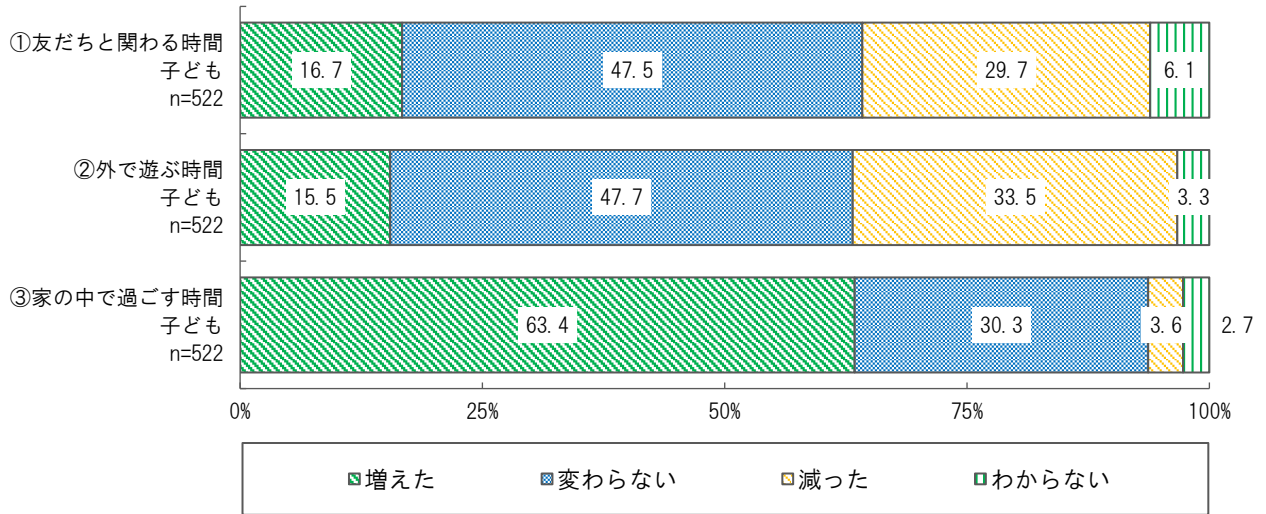


■ （保）問11「お子さんは、よく本を読んでいますか」

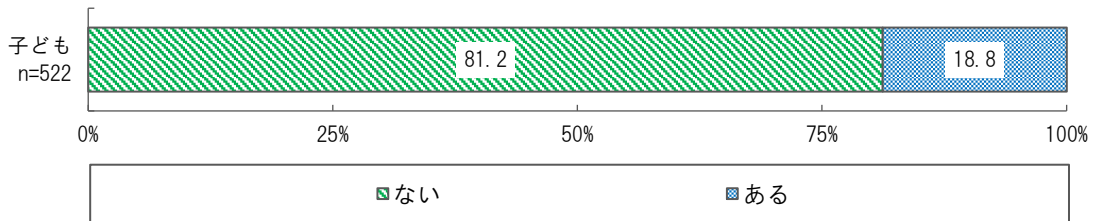


【新型コロナウイルス感染症流行による変化】（報告書：69・71・102頁）

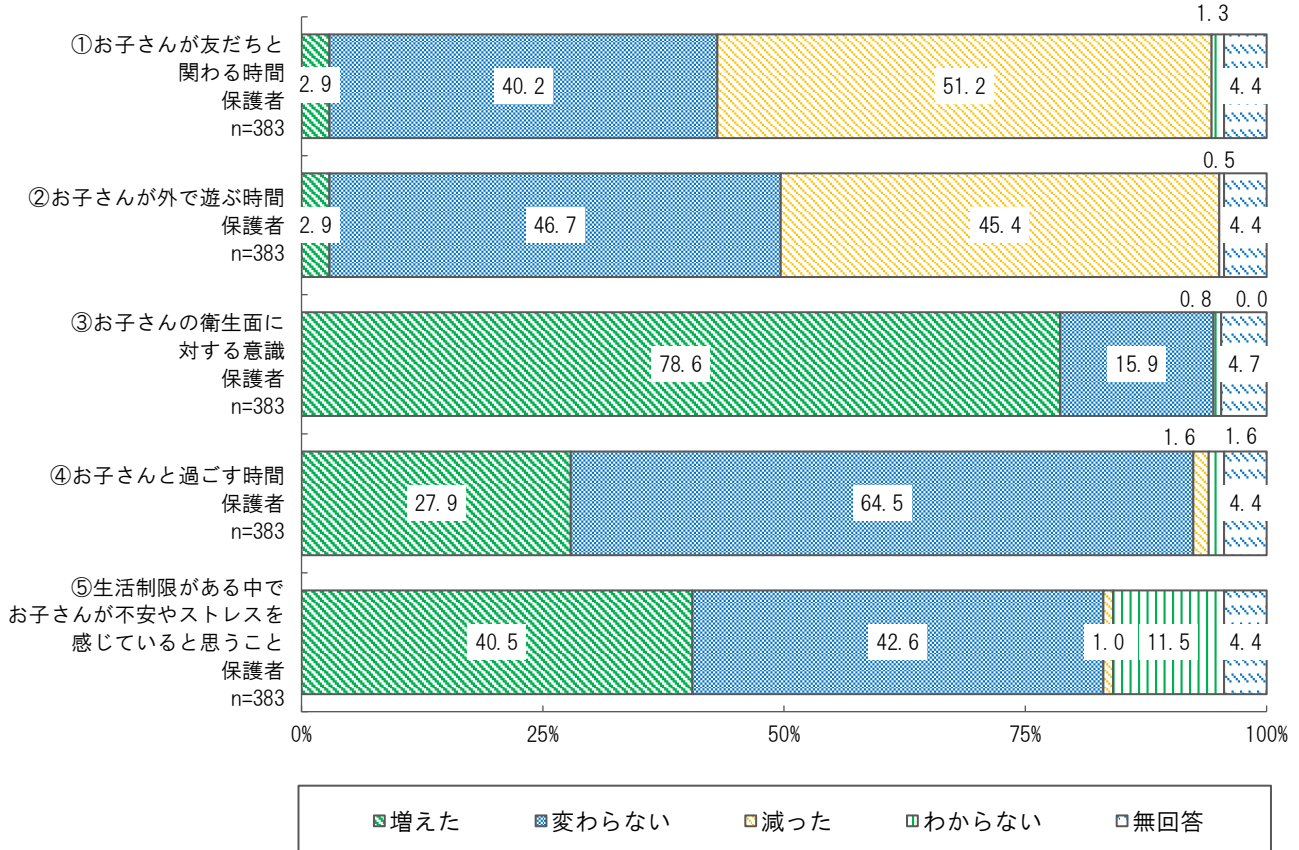
■ （子）問23「新型コロナウイルス感染症の流行する前と比べて教えてください」



■ （子）問25「新型コロナウイルス感染症が影響している不安や悩み、ストレスはありますか」

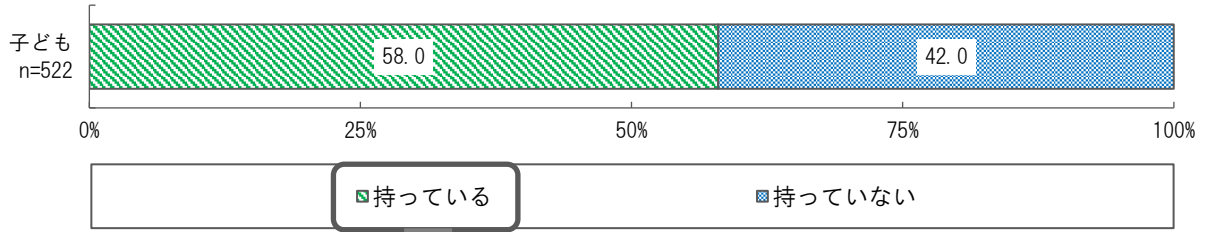


■ （保）問26「新型コロナウイルス感染症の流行する前と比べてお答えください」

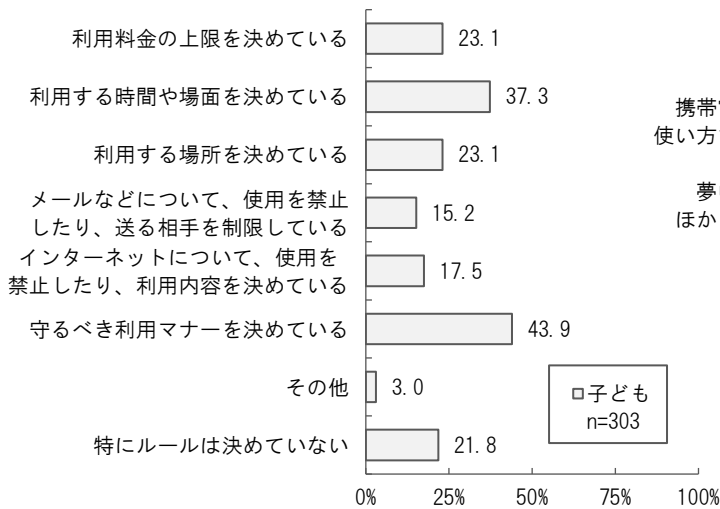


【スマートフォン所持について】（報告書：72・73・100・101頁）

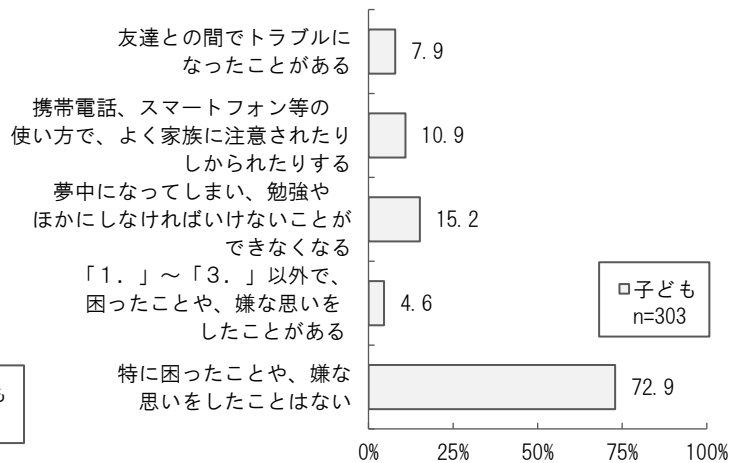
■ （子）問26「あなたは、自分だけが使う携帯電話やスマートフォンを持っていますか」



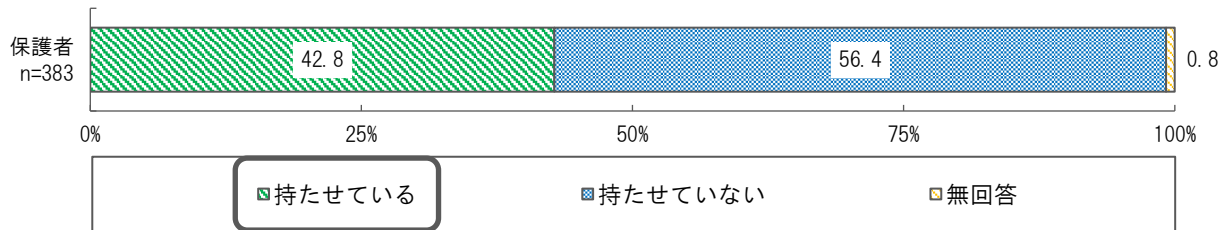
【ルールがあるか】



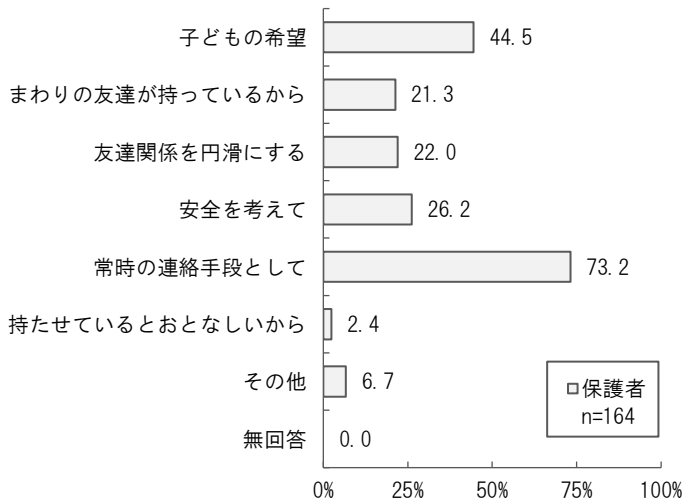
【困ったことや嫌な思いをしたことはあるか】



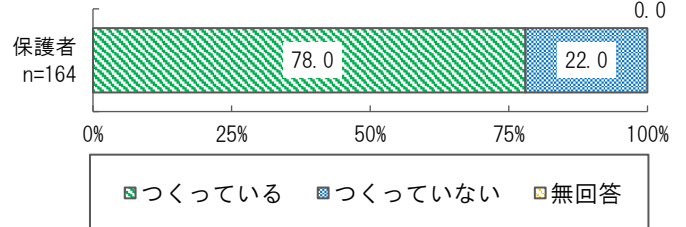
■ （保）問25「あなたは、お子さんに自分専用の携帯電話やスマートフォンを持たせていますか」



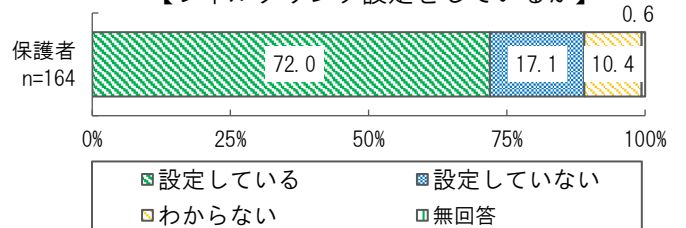
【持たせている理由】



【ルールをつくっているか】

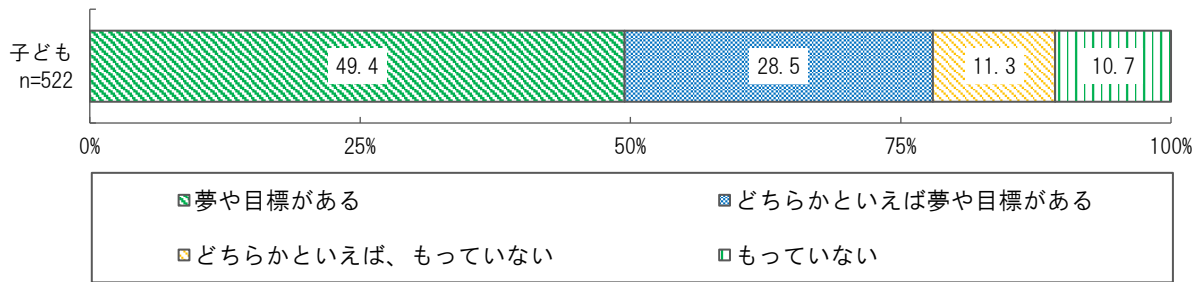


【フィルタリング設定をしているか】



**【将来の夢や目標】（報告書：79・90頁）**

■ （子）問34「あなたは、将来の夢や目標（なりたい職業ややりたいこと）がありますか」



■ （保）問13「お子さんは、将来、自分が就きたい職業について考えていると思いますか」

